

### 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ひすいそばの里づくり事業
事業主体 (連絡先)	佐久穂町 0267-88-2528
事業区分	(6)イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,227,959 円 (うち支援金: 847,000 円)

#### 事業内容

- ・ 大日向地区のそば耕作者の合意形成
  - ・ 町内飲食店への取扱いに係る働きかけ
  - ・ ひすいそば月間の設定
- 11月1日～4日 八千穂高原ロッジ八ヶ嶺
- 11月11日(火) そば打ち職人養成講座 佐久穂町  
婦人研修センター  
参加者 25名 (ほか新聞取材1名)
- 11月16日(日) 「信州ひすいそば収穫祭」  
11:00～15:00  
会場 里味の宿 白石 (旧白石荘)  
参加者 約400名
- 11月22日(土) 「直売所収穫祭」



【ひすいそば収穫祭】

#### 【目標・ねらい】

- ①ひすいそば栽培面積の拡大
- ②遊休農地の積極的利用
- ③ひすいそば取り扱い店舗の増
- ④佐久穂ブランドとして浸透

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・ 「信州ひすいそば」の栽培面積 約2ha→7haの面積増加
- ・ 遊休農地を積極的利用→約5haの利用増。
- ・ 「信州ひすいそば」の取扱店舗の増: 2店舗→3店舗
- ・ 大日向地区でイベントを開催: 交流人口の増加→大日向地区の活性化が図られた。
- ・ WEB、チラシ、パンフレット、のぼり旗でPR→佐久穂ブランドのとして浸透が図られた。

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

栽培面積を拡大できたこと、また収穫祭への来場者数も予定人数を上回り、PR効果も高かったことから。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ひすいそばの栽培面積を今後もさらに拡大するとともに、取り扱い店舗を増やし、消費面でのすそ野の広がりを確かなものとしていきたい。大日向地区でのひすいそばイベントを継続して実施し、地区の活性化をさらに盛り上げたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある